

# 身体洗淨料の起泡力・抗菌/抗ウイルス力の制御と界面活性剤

講師：野々村 美宗氏 / 山形大学大学院理工学研究科バイオ化学工学専攻 教授

近年、ハンドソープ・ボディソープ等の重要性が高まっており、今後も、安全な生活を送るうえで、皮膚洗淨料は重要なアイテムであり続けることが予想されます。本講演では、身体洗淨料において抗菌・抗ウイルス性を発揮する界面活性剤について紹介したうえで、お客様の満足度が高く、使い続けて頂ける身体洗淨料を調製するための材料探索と処方設計についてお話しします。

まず、泡剤の特性と界面活性剤の選び方の一般則について概説した上で、商品開発の現場で行われている起泡性が高くクリーミーな泡の立つ処方の作り方について学びます。次に、度重なる洗淨行為でも手が荒れない低刺激の皮膚洗淨料を開発するうえで不可欠なアミノ酸系界面活性剤やノニオン性界面活性剤、皮膚の上にスキンケア効果を示す油剤を残留させるコアセルベーション技術について紹介します。さらに、皮膚表面の菌叢に着目した皮膚洗淨技術と界面活性剤を用いた皮膚洗淨と新型コロナウイルス対策の現状と課題について報告する予定です。

【講師経歴】花王（株）主任研究員を経て現職。書籍『化粧品・医薬部外品・医薬品のための界面化学』『教授にきいた…コスメの科学』（共にフレグランスジャーナル社）

開催日時	2021年11月5日(金) 10:30~16:30	<p>※本セミナーは、当日ビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。推奨環境は当該ツールをご参照ください。後日、視聴用のURLを別途メールにてご連絡いたします。</p> <p>詳細は裏面をご覧ください。 ★受講中の録音・撮影等は固くお断りいたします。</p>
受講料	49,500円(税込) ※資料付 * メルマガ登録者 44,000円(税込) * アカデミック価格 26,400円(税込)	

\*アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。

★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込かつ申込者全員メルマガ会員登録をいただいた場合、1名あたりの参加費がメルマガ会員価格の半額となります。★【セミナー対象者】化粧品メーカー、日用品メーカー、界面活性剤/油剤/増粘剤メーカー、OEMメーカー

★【得られる知識】1) 界面活性剤に関する基礎的な知識、2) 起泡性が高くクリーミーな泡の調製技術、3) 低刺激性界面活性剤に関する知識、4) 界面活性剤および身体洗淨料の抗菌・抗ウイルス力 など

## 【本ウェビナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

<p>1. 界面活性剤とは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>界面活性剤の定義と種類</li> <li>界面活性剤の機能と応用例</li> <li>界面活性剤の抗菌・抗ウイルス力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルキルリン酸エステル系界面活性剤</li> <li>アルキルエーテルカルボン酸</li> <li>ノニオン性界面活性剤</li> <li>保湿剤・油剤・高分子を利用した低刺激処方</li> <li>コアセルベーションを利用した皮膚洗淨剤によるスキンケア</li> </ul>
<p>2. ポストコロナ時代の皮膚洗淨料に求められる機能は？</p>	
<p>3. 安定なクリーミーフォームの作り方とその応用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>泡の生成・崩壊のメカニズム</li> <li>安定な泡を調製するための界面活性剤の選び方</li> <li>速泡性を高めるブースター</li> <li>泡を安定化する増粘剤</li> <li>効果的な消泡剤とそのメカニズム</li> </ul>	<p>5. 皮膚表面の菌叢に着目した皮膚洗淨技術</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>皮膚表面の菌叢と皮膚の状態への影響</li> <li>界面活性剤を用いた黄色ブドウ球菌・アクネ菌の選択的殺菌</li> </ul>
<p>4. 皮膚への刺激の低い皮膚洗淨料の作り方とその応用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石けん（脂肪酸塩）</li> <li>アミノ酸系界面活性剤</li> </ul>	<p>6. 界面活性剤を用いた皮膚洗淨と新型コロナウイルス対策</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>界面活性剤による消毒とそのメカニズム</li> <li>皮膚洗淨による感染予防とそのメカニズム</li> </ul>
	<p>7. ヒット商品の処方解説</p>

弊社記入欄		ウェビナー申込書	
セミナー名		身体洗淨料の起泡力・抗菌/抗ウイルス力の制御と界面活性剤	
所定の事項にご記入下さい <b>メルマガ会員、登録希望の場合は○↓</b>		会社名(団体名) _____ TEL: _____ 住所 〒 _____ FAX: _____ E-mail: _____	
会員登録済み	新規登録希望	部署 _____ 役職 _____	氏名 _____
お支払方法		銀行振込 ・ その他	お支払予定 2021年 月 日頃

■申込方法：セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com)でお申し込みください。

■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

■申込先：(株)シーエムシー・リサーチ 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053

■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧いただけます。⇒ <https://cmcre.com>

参加申込 FAX 番号  
**03-3291-5789**

# 身体洗淨料の起泡力・抗菌/抗ウイルス力の制御と界面活性剤

講師：野々村 美宗氏 / 山形大学大学院理工学研究科バイオ化学工学専攻 教授

当該セミナーは、**ライブ配信のウェビナー（オンラインセミナー）**です！

## 【ライブ配信対応セミナー】

- 本セミナーはビデオ会議ツール「Zoom」を使ったライブ配信セミナーとなります。  
お申し込み前に、下記 URL より視聴環境をご確認ください。  
→ <https://zoom.us/test>
- 当日はリアルタイムで講師へのご質問も可能です。
- タブレットやスマートフォンでも視聴できます。
- お手元の PC 等にカメラ、マイク等がなくてもご視聴いただけます。この場合、音声での質問はできませんが、チャット機能、Q&A 機能はご利用いただけます。
- ただし、セミナー中の質問形式や講師との個別のやり取りは講師の判断によります。ご了承ください。
- 「Zoom」についてはこちら↓をご参照ください。  
<https://zoom.us/jp-jp/meetings.html>

## 【お申込み後の流れ】

- 開催前日までに、ウェビナー事前登録用のメールをお送りいたします。お手数ですがお名前とメールアドレスのご登録をお願いいたします。
- 事前登録完了後、ウェビナー参加用 URL をお送りいたします。
- セミナー開催日時に、参加用 URL よりログインいただき、ご視聴ください。
- 講師に了解を得た場合には資料を PDF で配布いたしますが、参加者のみのご利用に限定いたします。他の方への転送、WEB への掲載などは固く禁じます。
- 資料を冊子で配布する場合は、事前にご登録のご住所に発送いたします。開催日時に間に合わない場合には、後日お送りするなどの方法で対応いたします。

## 【注意事項】

- 本セミナーの受講にあたっての推奨環境は「Zoom」に依存します。受講者の方のお手元の PC などの設定や通信環境が受信の状況に大きく影響いたしますので、ご自分の環境が対応しているか、お申し込み前の確認をお勧めいたします。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC->

[MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6](https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-PC-MacLinux%E3%81%AE%E3%82%B7%E3%82%B9%E3%83%86%E3%83%A0%E8%A6%81%E4%BB%B6)

- Zoom クライアントは最新版にアップデートして使用してください。
- インターネット経由でのライブ中継ですので、回線状態などにより、画像や音声が悪くなる場合があります。また、状況によっては、講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、予めご了承ください。
- 万が一、当社や講師側（開催側）のインターネット回線状況や設備機材の不具合により、開催を中止した場合には、受講料の返金や、状況により後日録画を提供すること等で対応させていただきます。
- 本セミナーはお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。  
複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は禁止いたします。
- 受講中の録音・撮影等は固く禁じます。
- Zoom のグループにパスワードを設定しています。お申込者以外の参加を防ぐため、パスワードを外部に漏洩しないでください。  
万が一外部者が侵入した場合は管理者側で部外者の退出あるいはセミナーを終了いたします。